

Athlete Career Challenge カンファレンス 2021

# アスリートキャリア開発支援が創出する CX (Career Transformation) の未来

2021 令和3年 3/6 [土] 13:00~15:30 150分

開催方法：オンラインでの実施となります。手話通訳あり。

参加費：  
無料

参加方法

下記のサイトよりお申し込みください。

URL: <https://eventregist.com/e/acconference2021>



トークセッション

## アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性

登壇者



室伏 広治 氏

2004年アテネ五輪金メダル・  
2012年ロンドン五輪銅メダル  
ハンマー投げ日本代表  
／スポーツ庁長官

現役引退41歳。陸上競技のハンマー投げ選手として2000年シドニー、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドン五輪出場。アテネ五輪では陸上・投擲種目でアジア史上初の金メダルに輝く。2007年に中京大学大学院体育学研究科にて博士号取得。2011年同大学スポーツ科学部にて准教授を務める。2014年には東京医科歯科大学にて教授を務め、スポーツサイエンスセンターのセンター長にも就任。2014年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターに選任され、日本オリンピック委員会理事、日本陸上競技連盟理事、世界アンチドーピング機構アスリート委員などを歴任し、2020年10月より現職。



原 晋 氏

青山学院大学 地球社会共生学部 教授  
青山学院大学 陸上競技部  
長距離ブロック 監督

陸上競技引退後、営業マンとして新商品を全社で最も売り上げ、ビジネスマンとしての能力を開花。陸上と無縁の生活を送っていたが、長年低迷していた青山学院大学陸上競技部の監督に就任。就任5年目に33年ぶりの箱根駅伝出場を果たすと2015年青学史上初となる箱根駅伝総合優勝、16年には2連覇、17年には3連覇と大学駅伝3冠という快挙、18年4連覇を達成し、その後もビジネスの経験を生かした「チームづくり」「選手の育成」で陸上界の常識を破り、快進撃を続ける。



井本 直歩子 氏

1996年アトランタ五輪 競泳日本代表  
国連児童基金 教育専門官

現役引退24歳。3歳から水泳を始め、1996年アトランタ五輪競泳4×200mリレー4位入賞。慶應義塾大学、米ザンメソジスト大学卒業。英マンチェスター大学院にて紛争・復興支援修士号修了。2003年にJICAのインターンとしてガーナに赴任。以後、シエラレオネ、ルワンダ等にて紛争復興支援に従事。2007年よりユニセフ職員としてスリランカ、ハイチ、マリ等紛争・災害下の国で教育支援を行う。



田中 研之輔 氏

法政大学キャリアデザイン学部教授／  
一般社団法人プロティアン  
・キャリア協会 代表理事  
／SCSCプロジェクト推進委員

UC, Berkeley元客員研究員 University of Melbourne元客員研究員 日本学術振興会特別研究員SPD 東京大学 博士：社会学。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。専門はキャリア論、組織論。＜経営と社会＞に関する組織エスノグラフィーに取り組んでいる。著書25冊。ソフトバンクアカデミア外部一期生。専門社会調査士。社外取締役・社外顧問を23社歴任。新刊「プロティアン—70歳まで第一線で働き続ける最強のキャリア資本論」。最新刊に「ビジット—今日から始めるミドルシニアのキャリア開発」



# 企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力

## 登壇者



有明 葵衣氏

NPO法人 Shape the Dream 副代表理事  
TOKYO DIME(東京タイム)所属  
富士通株式会社

バスケットボール現役選手、会社員、NPO法人理事の3足の草鞋。高校時代は主将を務め全国4位、U18日本代表に選出。筑波大学では、国体優勝、関東リーグ5連覇を達成し、ユニバーシアード日本代表に選出。卒業後、富士通レッドウェーブに入団し29歳で引退。同社人事部に所属しながら、2017年にNPO法人 Shape the Dream を設立し、高校大学の学生アスリート向けにキャリア教育を展開。2018年に3x3 TOKYO DIMEにて現役復帰し、女子初代プレミアリーグ優勝、得点王に輝く。



中村 裕樹氏

公益財団法人日本オリンピック委員会  
ナショナルトレーニングセンター  
JOCキャリアアカデミー事業ディレクター

日本リクルートセンター(現リクルートHD)に入社し、人材ビジネス(新卒・中途採用、教育研修、人事制度策定)に従事。2001年より日本プロサッカーリーグに所属し、2002年Jリーグキャリアサポートセンター(以下CSC)設立準備。2006年に株式会社リクルートキャリアに入社し、アスリート支援部署新設。CSCセンター長兼日本野球機構(NPB)選手キャリア支援などプロ選手のキャリア支援に携わる。2016年より現職。



吉浦 剛史氏

株式会社スポーツフィールド  
キャリアサポート推進室  
SCSCプロジェクト推進委員

大学卒業後一部上場企業に入社。従業員数16,000名を超える企業で最優秀新人賞、近畿地区若手営業特別表彰を受賞。地域復興支援事業、オリンピック選手の講演会、プロ野球選手の野球教室の企画運営にも携わる。小学生から大学生を対象のキャリア講演・講義、社員研修含め受講生は15,000名以上。



佐藤 学氏

株式会社リクルートキャリア  
代表取締役社長

1992年、株式会社リクルート人材センター(現株式会社リクルートキャリア)に入社。リクルーティングアドバイザー、キャリアアドバイザー、営業部門の責任者として多数の企業の採用を支援。事業企画、商品開発、採用などにも従事。2005年に執行役員に就任。新卒採用、中途メディア採用、人材斡旋、各事業領域に経営の立場から携わる。2020年4月より代表取締役社長。



森下 尚紀氏

株式会社MPandC 代表取締役社長  
青山学院大学スポーツキャリアプログラム特別講師  
SCSCプロジェクト推進委員

アディダス ジャパン社在籍中、2002年の日韓WCを成功に導いた功績が評価され、スポーツカテゴリーの包括的プランニング部門の総括責任者の重責を担う。2015年に、スポーツビジネスの総合マネジメント会社、株式会社MPandCを設立。同年、アスリートと街(マチ)をつなげ、スポーツのチカラで地域を元気にする「アスマッチプロジェクト」(運営:NPO法人 Point Green 推進環境会議運営事務局)の代表に就任。現在は、セガサミーグループにおけるスポーツ部門を一手に担い「スポーツは究極のエンタテインメント」を立証するべく挑戦し続けている。

## 主催者挨拶



スポーツキャリアサポート  
コンソーシアム会長  
高橋 義雄氏

スポーツキャリアサポートコンソーシアム(SCSC)は、2017年2月にスポーツ庁委託事業の一環として、アスリートのキャリア形成を支援する体制を整備することを目指して創設されました。本コンソーシアムでは、アスリートがスポーツで培った能力を発揮し、競技外のキャリアにおいて活躍することは、アスリート自身の人生の充実という点のみならず、アスリートが持つ価値を社会に還元するという点においても重要であると考えています。そして、アスリートの競技外での活躍は、スポーツの価値を高め、スポーツ参画人口の拡大、ひいては競技力の向上に資すると考えております。本カンファレンスでは、アスリートキャリアに関して、スポーツ内外の知見を共有し、スポーツ庁が推進するスポーツキャリアサポートコンソーシアムの取組を広く社会に発信し、事業の推進を図ります。

## タイムスケジュール

3/6[土] 13:00~15:30 (150分)

13:00 スポーツキャリアサポートコンソーシアム会長 挨拶

13:03 スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援事業」の説明

13:10 トークセッション① テーマ「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」

14:25 トークセッション② テーマ「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」

15:30 閉会



---

**スポーツ庁委託事業  
令和2年度スポーツキャリアサポート支援事業における  
カンファレンス運営業務**

---

**報告書**

---

**2021年3月15日**

**Athlete Career Challenge カンファレンス2021  
～アスリートキャリア開発支援が創出するCX  
(Career Transformation) の未来～**

# 開催概要

# 開催概要

## 実施目的

- スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援」事業 並びにスポーツキャリアサポートコンソーシアムのコンセプトを発信
- 育成したアスリートキャリアコーディネーターの主旨と今後の展望について発信
- アスリートの人材価値を社会に広く発信

## 実施概要

- イベント名 : スポーツ庁委託「スポーツキャリアサポート支援」事業  
Athlete Career Challengeカンファレンス 2021  
～アスリートキャリア開発支援が創出するCX(Career Transformation)の未来～  
午前の部 : アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修  
午後の部 : シンポジウム
- 主催 : スポーツキャリアサポートコンソーシアム
- 企画 : スポーツキャリアサポートコンソーシアム
- 運営 : 株式会社フューチャー・デザイン・ラボ  
(「スポーツキャリアサポートコンソーシアムの運営」受託事業者)  
株式会社MPandC
- 開催日時 : 2021年3月6日(土)  
午前の部 : 10:00～12:00  
午後の部 : 13:00～15:30  
※プレス受付開始 : 12:00～
- 参加方法 : ライブ配信によるオンライン開催(登壇者・関係者のみ会場)
- ライブ会場 : 赤坂インターシティカンファレンス(東京都港区赤坂1丁目8-1)
- 対象・人数 : 【午前の部対象者】  
アスリートキャリアコーディネーターベーシックプログラム修了者  
国家資格キャリアコンサルタント取得者  
【午後の部対象者】  
一般申し込み

# 構成

## 進行構成（午前の部）

TIME	LAP	プログラム	内容
10:00	1	開会	開会案内 会長紹介
10:01	4	会長挨拶 高橋義雄氏	ACC育成プログラムについて ACC・キャリアコンに期待すること
10:05	40	開講・講義 田中研之輔氏	テーマ「アスリートと企業を繋ぐ総合型キャリア開発支援の実現に向けて」
10:45	15	質疑応答	
11:00	5	休憩	
11:05	35	トークセッション （クロストーク） 田中研之輔氏 山口美咲氏 宮内龍汰氏	1) アスリートからビジネスパーソンとなる上で、どんなことを意識したか。 2) ビジネスシーンで元アスリートのキャリアが活かしていると感じる場面は、どんな時か 3) アスリートキャリア開発に必要なことは何か？
11:40	10	質疑応答	
11:50	5	まとめ	
11:55	3	閉会	
11:58		終了	

# 構成

## 進行構成（午後の部）

TIME	LAP	プログラム	内容
13:00	1	オープニング	開会案内 会長紹介
13:01	3	スポーツ庁挨拶 事業説明 白川由梨氏	「スポーツキャリアサポート支援事業」の説明
13:04	8	SCSC会長挨拶 と事業説明 高橋義雄氏	ACC育成プログラムについて ACC・キャリアコンに期待すること
13:12	60	トークセッション① 田中研之輔氏 室伏広治氏 原晋氏 井本直歩子氏	トークセッション第一部 「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」
14:12	15	フォトセッション	
14:27	60	トークセッション② 森下尚紀氏 吉浦剛史氏 佐藤学氏 中村裕樹氏 有明葵衣氏	トークセッション第二部 「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」
15:27	3	副会長挨拶 山田登志夫氏	閉会挨拶
15:30		終了	

# プログラム

# アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修

## 研修目的

令和2年度スポーツ庁委託「アスリートキャリアコーディネーターの育成」事業において開催されたアスリートキャリアコーディネーター育成プログラム【ベーシック】の修了生および国家資格キャリアコンサルタント有資格者を集め、スポーツ内外の専門知見の交流とネットワークを広げることを目的とする。

## 講義

テーマ：アスリートと企業をつなぐ総合型キャリア開発支援の実現に向けて



講師：田中 研之輔氏  
法政大学キャリアデザイン学部 教授  
一般社団法人プロティアン・キャリア協会 代表理事  
スポーツキャリアサポートコンソーシアムプログラム開発責任者

## トークセッション

テーマ：～私のキャリアトランスフォーメーション～



登壇者：山口 美咲氏  
08年北京・16年リオ五輪 競泳日本代表  
株式会社星野リゾート/株式会社東京トリップ所属



登壇者：宮内 龍汰氏  
元Jリーガー(鹿島アントラーズ)  
株式会社サイバーエージェント

## 開催趣旨

アスリートキャリアに関して、スポーツ内外の知見を共有し、スポーツ庁が推進するスポーツキャリアサポートコンソーシアムの取組を広く社会に発信し、事業の推進を図る。

## 主催者



**高橋 義雄 氏**  
スポーツキャリアサポートコンソーシアム会長  
筑波大学体育系准教授

## トークセッション①

テーマ：アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性



**登壇者：室伏 広治 氏**  
2004年アテネ五輪金メダル・2012年ロンドン五輪銅メダル  
ハンマー投げ日本代表  
スポーツ庁長官



**登壇者：原 晋 氏**  
青山学院大学地球社会共生学部教授  
青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督



**登壇者：井本 直歩子 氏**  
1996年アトランタ五輪 競泳日本代表  
国連児童基金 教育専門官



**モデレーター：田中 研之輔 氏**

## トークセッション②

テーマ：企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力



登壇者：吉浦 剛史 氏  
株式会社スポーツフィールド キャリアサポート推進室 室長  
SCSCプロジェクト推進委員



登壇者：佐藤 学 氏  
株式会社リクルートキャリア 代表取締役社長



登壇者：中村 裕樹 氏  
公益財団法人日本オリンピック委員会 ナショナルトレーニングセンター  
JOCキャリアアカデミー事業 ディレクター



登壇者：有明 葵衣 氏  
NPO 法人 Shape the Dream 副代表理事  
TOKYO DIME(東京ダイム)所属  
富士通株式会社

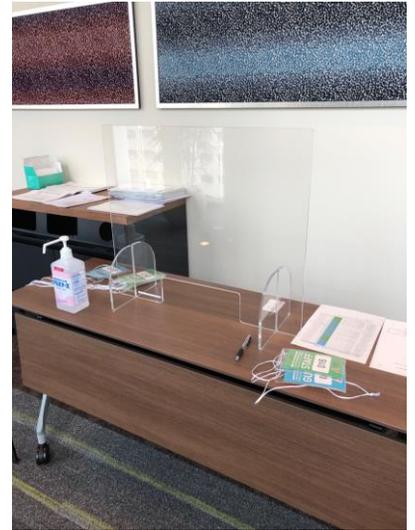


モデレーター：森下 尚紀 氏  
株式会社MPandC 代表取締役社長  
SCSCプロジェクト推進委員

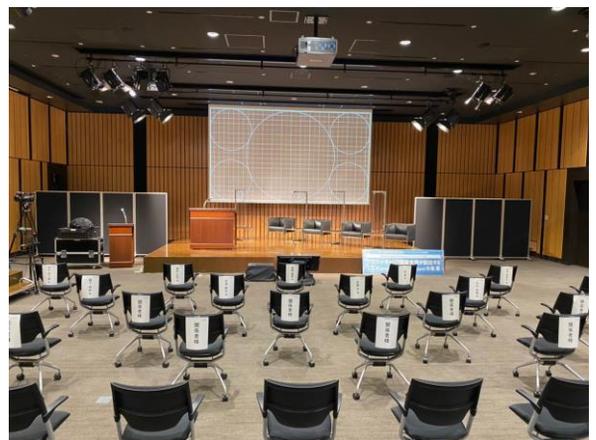
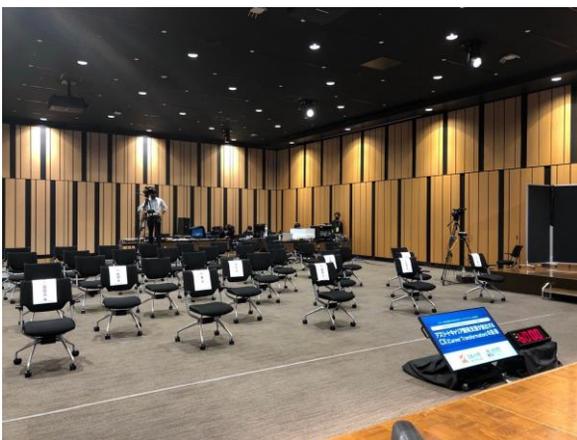
# 記録写真

# 新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルス感染症対策として、会場に来場する関係者やメディアを事前に把握した。
- 来場者には事前にマスク着用をお願いをし、当日は手指消毒の徹底と検温を実施した。
- 当日は健康チェックシート、会場の喚起、関係者を管理するためのパスの配布を行った。



- 午前の部、午後の部ともにトークセッション時には登壇者間にパネルを置き、登壇者間で飛沫がかからないような対策を実施した。
- 関係者席も間隔を1m以上開けることができるような配置に設定した。



# アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修



# Athlete Career Challenge カンファレンス2021



# ACCカンファレンス トークセッション①



# ACCカンファレンス トークセッション②



# 広報・PR

# 集客・告知①

集客と告知については、Athlete Career Challenge カンファレンス2021のチラシの作成、PR TIMESでの掲載、広報・募集サイトの作成、申し込みサイトの作成、メディアへの取材申し込み書の配布、事後速報リリースの配布を実施した。

## チラシの作成

スポーツ庁委託事業「令和2年度スポーツキャリアサポート支援事業」

Athlete Career Challenge カンファレンス 2021

### アスリートキャリア開発支援が創出するCX (Career Transformation) の未来

開催方法：オンラインでの実施となります。手続選択あり。

2021 3/6 [土] 13:00~15:30 参加費：無料

令和3年 150分

参加方法 下記のサイトよりお申し込みください。  
URL: <https://eventregist.com/e/acconference2021>

トークセッション

### アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性

登壇者



**室伏 広治 氏**  
2004年アテネ五輪男子100m自由形金メダル  
2008年北京五輪男子100m自由形銅メダル  
2012年ロンドン五輪男子100m自由形銅メダル  
2016年リオ五輪男子100m自由形銅メダル  
2020年東京五輪男子100m自由形銅メダル  
2021年東京五輪男子100m自由形銅メダル



**原 晋 氏**  
東京大学大学院工学系研究科 教授  
東京大学大学院工学系研究科 副学長  
東京大学大学院工学系研究科 学長



**井本 直歩子 氏**  
1996年アトランタ五輪女子100m自由形銅メダル  
2000年シドニー五輪女子100m自由形銅メダル  
2004年アテネ五輪女子100m自由形銅メダル  
2008年北京五輪女子100m自由形銅メダル  
2012年ロンドン五輪女子100m自由形銅メダル  
2016年リオ五輪女子100m自由形銅メダル  
2020年東京五輪女子100m自由形銅メダル  
2021年東京五輪女子100m自由形銅メダル



**田中 研之輔 氏**  
2004年アテネ五輪男子100m自由形銅メダル  
2008年北京五輪男子100m自由形銅メダル  
2012年ロンドン五輪男子100m自由形銅メダル  
2016年リオ五輪男子100m自由形銅メダル  
2020年東京五輪男子100m自由形銅メダル  
2021年東京五輪男子100m自由形銅メダル

主催：スポーツキャリアサポートコンソーシアム (SCSC) 運営：株式会社MPH&C

トークセッション

### 企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力

登壇者



**有明 英次 氏**  
株式会社アスリートキャリアサポート  
代表取締役社長



**中村 裕穂 氏**  
株式会社アスリートキャリアサポート  
代表取締役副社長



**吉浦 剛史 氏**  
株式会社アスリートキャリアサポート  
代表取締役副社長



**佐藤 学 氏**  
株式会社アスリートキャリアサポート  
代表取締役副社長



**森下 尚記 氏**  
株式会社アスリートキャリアサポート  
代表取締役副社長

主催：スポーツキャリアサポートコンソーシアム (SCSC) 運営：株式会社MPH&C

スポーツキャリアサポートコンソーシアム (SCSC) は、2017年2月にスポーツ庁委託事業の一環として、アスリートのキャリア形成を支援する特別支援施設を創設されました。本コンソーシアムでは、アスリートがスポーツで培った能力を発揮し、競技外のキャリアにおいて活躍することは、アスリート自身の人生の充実という点のみならず、アスリートが持つ貴重な社会に還元するという点においても重要な点と捉えています。そして、アスリートの競技場外での活躍は、スポーツの裾野を深め、スポーツ参加人口の拡大、ひいては競技力の向上に資すると考えております。本カンファレンスでは、アスリートキャリアに關して、スポーツ内外の知見を共有し、スポーツ庁が推進するスポーツキャリアサポートコンソーシアムの取組を広く社会に浸透し、事業の推進を図ります。

申込受付期間：2/22(水)~3/5(土)

3/6 [土] 13:00~15:30 (150分)

13:00	スポーツキャリアサポートコンソーシアム会長 挨拶
13:03	スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援事業」の概観
13:10	トークセッション① テーマ「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」
14:25	トークセッション② テーマ「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」
15:30	閉会

主催：スポーツキャリアサポートコンソーシアム (SCSC) 運営：株式会社MPH&C

## PR TIMESでの告知

2021年2月8日12時にPR TIMESにて以下のプレスリリースを掲載。

The image shows a screenshot of a press release on the PR TIMES website. The main headline is "スポーツキャリアサポートコンソーシアム Athlete Career Challenge カンファレンス 2021". The event is scheduled for March 6th, 2021, from 13:00 to 15:30. The release includes details about the event's theme, "CX (Career Transformation) of the Future", and lists several speakers and sponsors. On the right side of the page, there is a "関連プレスリリース" (Related Press Releases) section with a list of 10 items, each with a thumbnail and a brief description. The PR TIMES logo and navigation menu are visible at the top of the page.





## メディアへの周知

2月19日にメディアへの周知を実施。

報道関係者各位

スポーツ庁  
SPORT  
ASPIRE

スポーツキャリアサポートコンソーシアム  
(スポーツ庁委託事業)

カンファレンスへの取材参加（現地・オンライン）のお願い

2021年3月6日（土）13時開始 会場：赤坂インターシティAIR 3F

スポーツ庁委託事業「令和2年度スポーツキャリアサポート支援事業」  
**Athlete Career Challenge カンファレンス 2021**  
～「アスリートキャリア開発支援が創出するCX(Career Transformation)の未来」～  
2021年3月6日（土）13時開始 会場：赤坂インターシティAIR 3Fにて  
※コロナ禍の影響も鑑み、メディア様専用のオンライン（ONLINE PRESS-要事前登録）での配信もいたします。

スポーツ庁委託事業の一環として「スポーツキャリアサポートコンソーシアム」（会長：高橋義雄）が、アスリートのキャリア形成を支援する体制を整備することを目標として、2017年2月に創設されました。本コンソーシアムは、協働と共益の理念に基づき、スポーツ界、教育界、経済界などから団体・法人・個人が参画し、アスリートのキャリア形成を実際に支援するコーディネーターの育成を行っています。

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響で多くのスポーツイベントが規制される中、現役のアスリートやそれに携わる多くの人々が不安を抱えながらも、スポーツの発展、アスリートが現役中に安心してプレーできる環境、そして引退後の人生に向けて準備ができるような活動しております。

今回のカンファレンスでは、第一部（13:15頃～）にてスポーツ庁長官が2020年10月に就任した憲伏広治氏や、青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督の原寛氏、1996年アトランタ五輪種別泳元日本代表の井本直孝氏、そして本コンソーシアムのプロジェクト推進委員でもあり、法政大学キャリアデザイン学部教授の田中研之輔氏を招き、「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」をテーマにトークセッションを行います。また第二部（14:25頃～）では、「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」と題し、各企業のスポーツ事業に関わる方々から現場の課題と展望についてクローズドトークを展開いたします。

登壇者

■第一部（13:12～14:12）

憲伏広治氏 原寛氏 井本直孝氏 田中研之輔氏

■第二部（14:25～15:25）

青野真由美氏 中村裕樹氏 西村剛史氏 佐藤孝平氏 森下美紀氏

※プロフィール詳細はご来場でご確認ください。  
<https://event.mpaandc.com/ja/athletecareer2021>

■ カンファレンス概要、及び式次第

日時	2021年3月6日（土）13:00～（JST/受付は12:00～）
オンライン配信URL	https://www.mpaandc.com/ja/athletecareer2021
会場	赤坂インターシティAIR 3F
	<b>タイムスケジュール</b>
12:00	JST/受付開始（当日の取材依頼と登録確認を行います。受付にて番号札と名刺の受け取りを行います。）
12:30	開会（ムベロー → ステージのライブパフォーマンスが行われます。）
12:50	JST/ライブ終了
13:00	カンファレンス開始 スポーツキャリアサポートコンソーシアム 会長 高橋 義雄 JST/開会
13:05	スポーツ庁長官 登壇
13:12	第一部 トークーマ：「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」 スポーツ庁長官 登壇
	青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督 原寛 氏 1996年アトランタ五輪種別泳元日本代表/国体代表委員 青野真由美 氏 法政大学キャリアデザイン学部教授/スポーツキャリアサポートコンソーシアムプロジェクト推進委員 田中研之輔 氏 ※このトークセッションでは、議題の趣旨が必ずしも一致しません。イベントへ参加していただく場合は、事前に お話し合いのうえお申し込みください。
14:12	ライブセッション ※スポーツ庁長官が一般終了後にこのセッションにゲスト参加を行います。 1.ライブ目録 一般参加者（14名） 2.ライブ目録 一般 二部参加者（9名） スポーツライブセッション
14:25	第二部 トークーマ：「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」 NPO法人 Shape the Dream 創業者/東京TOKYO DIME 所長、土曜株式会社 佐藤孝平 氏 公益財団法人 日本スポーツ振興センタートレーニングセンター JOC キリアス 藤原 裕子 氏 株式会社スポーツキャリアサポートコンソーシアム 代表理事 青野真由美 氏 株式会社キャリアサポートコンソーシアム 代表理事 佐藤孝平 氏 株式会社 Mpaandc 代表取締役社長/スポーツキャリアサポートコンソーシアムプロジェクト推進委員 森下美紀 氏
15:25	閉会

【このリリースに関するお問合せ先】  
アスリートキャリア開発支援カンファレンス 運営事務局  
(株式会社 Mpaandc 内)  
担当：村上  
TEL：080-5038-9721  
E-Mail：info@mpandc.jp

「Athlete Career Challenge カンファレンス 2021」 出欠返信用紙

メールでのお返信先 → info@mpandc.co.jp  
FAXでのお返信先 → 03-6701-7473  
ネット上でのご返信 → <https://bit.ly/36F4Hra>

参加します  欠席します

オンライン（Online Press）に参加します

★オンラインにて参加される場合に、「Online Press」へのメディア登録を事前にお願いたします。  
（登録をされないで視聴ができません。データのダウンロードができません。）  
→ Online Press 登録へ [https://online\\_press.register/](https://online_press.register/)

媒体種	<input type="checkbox"/> TV <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 (週刊誌含む) <input type="checkbox"/> WEB <input type="checkbox"/> その他
媒体名	
ご所属/お申し込み先	様/他 名
メールアドレス	
連絡先 (携帯)	
OA/掲載予定日	
インタビュー依頼希望	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
取材内容	※取材内容によってはインタビューは受けられない場合がございます

【赤坂インターシティ 所在地】  
107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR 3F-4F

【連絡先】 TEL 03-6575-2201

東京六本木 銀座線・有楽町線 溜池山王駅直結  
千代田線・丸の内線 国會議事堂前駅 直結

【このリリースに関するお問合せ先】  
アスリートキャリア開発支援カンファレンス 運営事務局  
(株式会社 Mpaandc 内)  
担当：村上  
TEL：080-5038-9721  
E-Mail：info@mpandc.jp



## メディアへの周知

メディア申し込みサイトを2月8日に開設。

The image shows a mobile browser view of a media application form. The form is titled "スポーツ庁委託「令和2年度スポーツキャリアサポート支援事業」Athlete Career Challenge カンファレンス 2021 メディア向け申し込みフォーム". It includes contact information for the event and the organizing committee (M-PandC). The form fields are as follows:

- 1. 会社名 \* (Required): Input field for company name.
- 2. 部署名 \* (Required): Input field for department name.
- 3. 電話番号 \* (Required): Input field for phone number.
- 4. 電話番号 \* (Required): Input field for phone number.
- 5. メールアドレス \* (Required): Input field for email address.
- 6. 住所 \* (Required): Input field for address.
- 7. 番組/新聞/雑誌名 \* (Required): Input field for program/newspaper/magazine name.
- 8. 当日の参加人数 \* (Required): Input field for the number of attendees on the day.
- 9. スタイル / ユービー (Optional): Radio buttons for "スタイル" and "ユービー".
- 10. OA・掲載予定日 \* (Required): Input field for OA/publication date.

At the bottom, there is a "送信" (Send) button and a note: "送信後に同席のコピーを印刷することができます" (You can print a copy of the same seat after sending).

このコンテンツはフォームの所有権が作成したものです。送信したデータはフォームの所有権者に送られます。Microsoft は、このフォームの所有権を保持する権利を有する。このフォームを複製または再配布することを禁じます。このフォームの複製または再配布は、このフォームの複製または再配布を禁じます。

## 事後速報リリースの配布

3月6日のACCカンファレンス後、18時にPR TIMESにて以下の事後速報リリースを配信した。

### PRESS RELEASE (事後速報レポート)

報道関係者各位

2021年3月6日

### スポーツ庁委託事業「令和2年度スポーツキャリアサポート支援事業」 Athlete Career Challenge カンファレンス 2021 を開催しました！

スポーツキャリアサポートコンソーシアム (SCSC) <sup>※</sup> (会長：高橋 龍雄) は、2021年3月6日(土)に、Athlete Career Challenge カンファレンス 2021 をオンラインにて開催しました。視聴者数は1000人規模に達しました。

当日は、「アスリートキャリア開発支援が創出するCX (Career Transformation) の未来」を大きなテーマとし、スポーツ庁 参事官 専門官 白川 由梨 から、「スポーツキャリアサポート」の概要説明、SCSC 高橋 龍雄 会長の挨拶から始まり、その後に2つのトークセッションが実施されました。第一部のトークセッションでは法政大学キャリアデザイン学部教授の田中 研之輔氏がモデレーターとなり、「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」をテーマに、スポーツ庁 参事官の栗伏 広治 氏や、青山学院大学 上級技術部長 距離ブロック監督の藤野 晋 氏、1996年アトランタ五輪競泳元日本代表の井本 直季 子 氏らの熱い議論が繰り広げられました。第二部では、「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」とテーマとし、SCSC 会員であり、アスリートのキャリア支援に関わる方々から現場の課題と展望についてのクロストークが展開されました。

※スポーツキャリアサポートコンソーシアムは、2017年2月にスポーツ庁委託事業の一環として、アスリートのキャリア形成を支援する体制を整備することを目的として創設されました。本コンソーシアムは、協会と共益の理念に基づき、スポーツ界、教育界、経済界などから団体・個人が参加し、アスリートのキャリア形成を支援するコーディネーターの育成を行っています。

#### 当日コメント：スポーツ庁 参事官 (距離スポーツ担当) 専門官 白川 由梨



スポーツ庁は、アスリートが競技活動だけでなくその後のキャリアにおいても、スポーツを通じて培った能力を発揮し活躍していただきたいと考えています。アスリートが社会でも活躍することで、アスリートが有する価値を社会に還元すること、そしてスポーツがアスリートの価値を磨いていくなごうを期待しています。

「スポーツキャリアサポート支援事業」はスポーツ団体、アスリートの支援に関心を持つ企業、有識者などがあるSCSCを運営するとともに、アスリートのキャリアをサポートする支援者の育成に取り組んでいます。

#### 当日コメント：SCSC 会長 高橋 龍雄



SCSCは「アスリートが、競技者として、人としてのキャリアのどちらについても、自らの可能性を最大限に発揮できるようアスリートをサポートし、アスリートがチャレンジ可能な社会づくりを目指すこと」をビジョンとし、現在46のスポーツ団体をはじめとした産学官の団体が協賛しています。SCSCがアスリートのキャリアを支援する「プラットフォーム」へと発展していくために、①アスリートのキャリア形成を支援するアスリートキャリアコーディネーターの育成、②スポーツ界、教育界、産業界の連携促進を今後も進めていきます。

開催概要	
■ 催事名称	Athlete Career Challenge カンファレンス 2021 ～アスリートキャリア開発支援が創出するCX (Career Transformation) の未来～
■ 主催	スポーツキャリアサポートコンソーシアム事務局：株式会社フューチャー・デザイン・ラボ (スポーツ庁令和2年度「スポーツキャリアサポートコンソーシアムの運営」受託事業費)
■ 運営	株式会社 MPandC
■ 日時	3月6日(土) 13:00～15:30
■ 入場費	運営関係者・メディアのみ (一般参加者はスポーツ庁 YouTube チャンネルでの視聴)
■ 会場	赤坂インターシティカンファレンス (東京都港区赤坂1丁目B-1)

#### 【当日プログラム】

時刻	プログラム
13:00	スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援事業」の説明
13:07	スポーツキャリアサポートコンソーシアム会長挨拶
13:10	トークセッション① テーマ「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」
14:25	トークセッション② テーマ「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」
15:30	閉会

#### 【当日の様子：フォトセッション、トークセッション】

トークセッション①の様子



トークセッション②の様子



<本資料に関する報道関係者様からのご質問先>

Athlete Career Challenge カンファレンス運営事務局(株式会社 MPandC 内)  
TEL : 03-6277-2918 / mail : [info@mpandc.co.jp](mailto:info@mpandc.co.jp) (担当：村上)

# アンケート

# アンケートの回答者を増やす工夫①

午前の部、午後の部ともに、アンケートの回収率を増やすため、閉会後のスライドにアンケートへの誘導スライドを提示し回答を促した。スライドにはQRコードを提示し、視聴者がスマートフォンでも回答できるようにするとともに、チャットでもURLを送付し回収率の向上に努めた。



**スポーツキャリアサポートコンソーシアム主催  
「アスリートキャリアコーディネーター育成プログラム」の  
今後の向上のために、アンケートにご協力ください。**



**Athlete Career Challenge カンファレンス2021は13時より開演いたします。  
10分前になりましたら、同じURLよりご入室ください。**

午前の部終了後のスライド



**スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援事業」の  
今後の推進のために、本カンファレンスの  
アンケートにご協力ください。**



**あなたの声が  
アスリートをサポートし、  
日本のスポーツの未来を創ります。**



午後の部終了後のスライド

# アンケートの回答者を増やす工夫②

アンケートはMicrosoft Formsを使用し、PCやスマートフォンなどでもアクセスできるようにし、利便性を高めた。

スポーツ庁委託事業「令和2年度スポーツキャリアコンソーシアム支援事業」アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修受講者アンケート

アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修受講者の皆様が対象のアンケートとなります。

\* 必須

1. 性別 \*

2. 所属（アスリートと企業を繋ぐ総合型キャリア開発支援の連携に向けて）講師：田中研之輔氏  
講師の理解度について教えてください。 \*

3. この講座を通じて、新しい知識や技術は身についたと思いますか？ \*

4. トークセッション（登壇者：田中朝樹、山口岳、宮内匠）についてお聞きします。  
トークセッションの満足度を教えてください。 \*

5. 全体を讀しての満足度を教えてください。 \*

6. 本プログラムの参加動機について教えてください。 ※複数回答可 \*

7. 本プログラムが無料でも参加しますか？ \*

回答後アンケート結果を確認することができます

送信

スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援」事業 Athlete Career Challenge カンファレンス2021視聴者アンケート

Athlete Career Challenge カンファレンス2021 視聴者の皆様向けアンケートです。

\* 必須

1. 性別 \*

2. 性別 \*

3. 午前の部（アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修）には参加しましたが、 \*

4. ご満足 \*

5. 所属 \*

6. 所属 \*

7. 学経講座を利用しましたが、 \*

回答後アンケート結果を確認することができます

送信

結果、午前の部のアスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修では、当日の受講者1,133名に対し、回答者が513名、午後の部のACCカンファレンス2021では206名の方にご回答いただいた。

# アンケート項目（アドバンスド研修）

あなたはキャリアコンサルタントの資格をお持ちですか。

- はい
- いいえ

講義『アスリートと企業を繋ぐ総合型キャリア開発支援の実現に向けて』講師：田中研之輔氏についてお聞きます。

講義の理解度について教えてください。

- よく理解できた
- ある程度理解できた
- どちらでもない
- あまり理解できなかった
- 全く理解できなかった

この講義を通じて、新しい知識や技能は身についたと思いますか。

- 強くそう思う
- 少しそう思う
- どちらでもない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

トークセッション（登壇者：田中教授、山口氏、宮内氏）についてお聞きます。

トークセッションの満足度を教えてください。

- 非常に満足である
- やや満足である
- どちらでもない
- やや不満である
- 非常に不満である

全体を通しての満足度を教えてください。

- 非常に満足である
- やや満足である
- どちらでもない
- やや不満である
- 非常に不満である

本プログラムの参加動機について教えてください。 ※複数回答可

- 田中研之輔氏の講義に関心があった
- トークセッションの登壇者の話に関心があった
- アスリートのキャリアに関心があった
- キャリアコンサルタントとして、新たな知見を獲得したいと思ったから
- CX：Career Transformationという言葉に惹かれたから
- その他

一般のキャリアカウンセラーやキャリアコンサルタント等の資格がありますが、アスリートに特化したアスリートキャリアコーディネーターが必要だと思いませんか？

- 強くそう思う
- 少しそう思う
- どちらでもない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

本プログラムが有料でも参加しますか？

- はい
- いいえ

「はい」とお答えの方、妥当だと思う具体的な価格を教えてください。

- 1000～2499円
- 2500～4999円
- 5000～9999円
- 10000円以上

今後、アスリートキャリア支援にキャリアコンサルタントとして携わる場合は、どのような学習やネットワークの支援が必要だと思いませんか？

自由記述参照

アスリートキャリアコーディネーターとキャリアコンサルタントの協働についてアイデアがあればお聞かせください

自由記述参照

その他、ご意見・ご感想等あればご自由にお書きください。

自由記述参照

# アンケート項目 (ACCカンファレンス 1/2)

## 年齢

10代  
20代  
30代  
40代  
50代  
60代以上

## 性別

男  
女  
どちらでもない  
回答しない

午前の部(アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修)には参加しましたか。

参加  
不参加

## ご職業

会社員(正社員)  
会社員(契約社員)  
公務員・団体職員(正社員)  
公務員・団体職員(契約職員・非常勤)  
自営業・自由業  
会社役員・経営者  
パート・アルバイト  
学生(高校生以下)  
学生(大学生)  
学生(大学院生)  
専業主婦・主夫  
その他(※自由記述)

## 所属

スポーツ団体※選手が所属・加盟していることを前提としており、スポーツ競技団体(中央競技団体、都道府県体育・スポーツ協会、スポーツチーム(プロ・アマは問わない))。また、スポーツ統括団体もこれに含むものとします

教育機関  
民間企業  
行政機関  
その他( )

## 所属名(任意)

※自由記述

手話通訳を利用しましたか。

はい  
いいえ

「はい」と答えた人にお聞きします。  
視聴デバイスを教えてください。

自由記述

手話通訳の画面は、確認できるサイズでしたか。

自由記述

手話通訳の内容は、理解できましたか。

自由記述

オンラインにおける手話通訳の利用について、改善点がありましたら教えてください。(任意)

自由記述

参加動機を教えてください。

アスリートとして自分自身のキャリアについて考えているから  
アスリートのキャリア支援に興味があるから  
アスリートのキャリア支援に実際に関わっているから  
アスリートの採用に興味があるから  
トークセッションの登壇者に興味があったから  
カンファレンスのテーマに興味があったから  
スポーツに関するテーマに興味があったから  
その他

# アンケート項目（ACCカンファレンス 2/2）

プログラムの内容について、当てはまるものにチェックをつけてください。

トークセッション①「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」

- 非常に参考になった
- やや参考になった
- どちらともいえない
- あまり参考にならなかった
- 全く参考にならなかった

本トークセッションで具体的に印象に残ったことは何ですか。（任意）

自由記述

トークセッション②「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」

- 非常に参考になった
- やや参考になった
- どちらともいえない
- あまり参考にならなかった
- 全く参考にならなかった

本トークセッションで具体的に印象に残ったことは何ですか。（任意）2

自由記述

アスリートキャリアコーディネーター育成プログラムを受講したいと思いますか。

- 大いにそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

スポーツキャリアサポートコンソーシアム(SCSC)について知っていましたか。

- 今回初めて知った
- 以前から知っていた

このカンファレンスの情報をどこで知りましたか？

- SCSC会員として事務局からの告知
- ACC受講生として事務局からの告知
- SCSCのHP
- SCSCのFacebook
- SCSC会員の紹介
- アスリートキャリアコーディネーターからの紹介
- スポーツ庁のHP
- スポーツ庁のFacebook又はTwitter
- NPO法人キャリアコンサルティング協議会からの案内
- NPO法人 キャリアカウンセリング協会からの案内
- 登壇者のSNS・紹介
- プレスリリース・その他メディア掲載情報
- その他

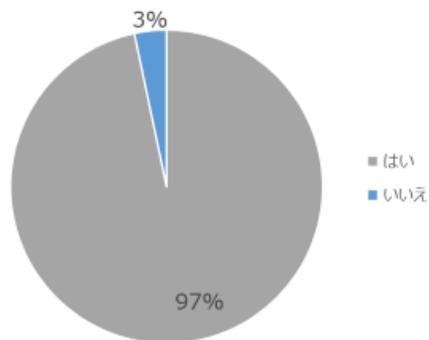
その他、ご意見・ご感想等あればご自由にお書きください。

自由記述

# アンケート結果（アドバンスド研修）

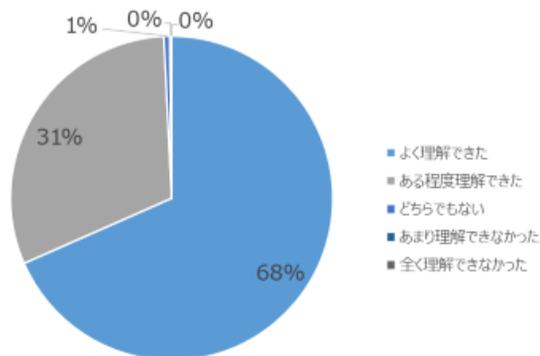
あなたはキャリアコンサルタントの資格をお持ちですか。

ご意見・感想	数
はい	496
いいえ	17



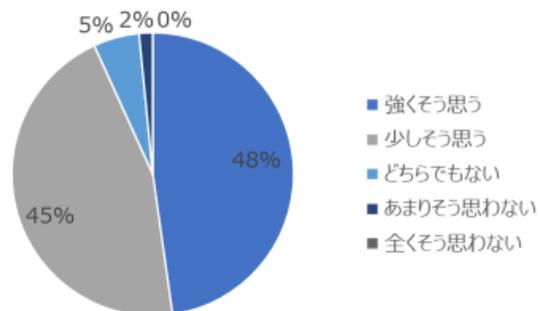
講義『アスリートと企業を繋ぐ総合型キャリア開発支援の実現に向けて』  
講義の理解度について教えてください。

ご意見・感想	数
よく理解できた	351
ある程度理解できた	158
どちらでもない	3
あまり理解できなかった	1
全く理解できなかった	0



この講義を通じて、新しい知識や技能は身についたと思いますか。

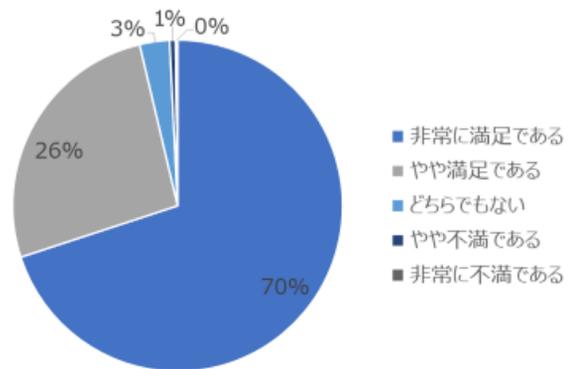
ご意見・感想	数
強くそう思う	245
少しそう思う	233
どちらでもない	27
あまりそう思わない	8
全くそう思わない	0



# アンケート結果（アドバンスド研修）

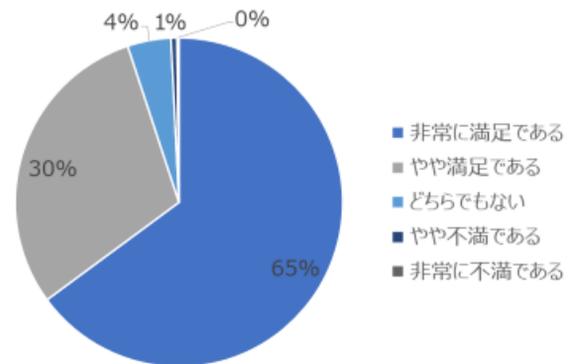
トークセッション（登壇者：田中教授、山口氏、宮内氏）についてお聞きます。  
トークセッションの満足度を教えてください。

ご意見・感想	数
非常に満足である	359
やや満足である	135
どちらでもない	15
やや不満である	3
非常に不満である	1



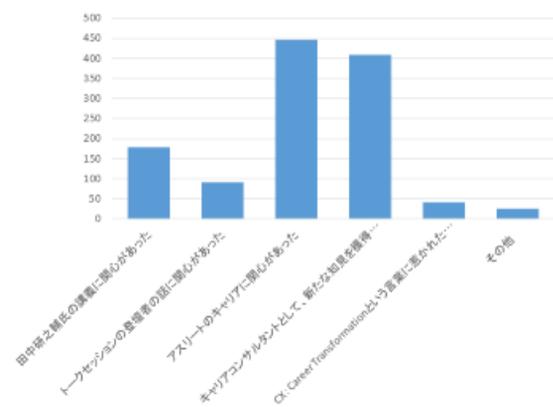
全体を通しての満足度を教えてください。

ご意見・感想	数
非常に満足である	333
やや満足である	154
どちらでもない	22
やや不満である	3
非常に不満である	1



本プログラムの参加動機について教えてください。 ※複数回答可

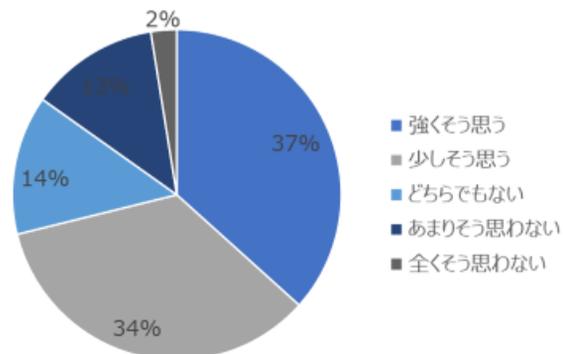
ご意見・感想	数
田中研之輔氏の講義に関心があった	178
トークセッションの登壇者の話に関心があった	90
アスリートのキャリアに関心があった	447
キャリアコンサルタントとして、新たな知見を獲得したいと思ったから	408
CX：Career Transformationという言葉に惹かれたから	42
その他	26



# アンケート結果（アドバンスド研修）

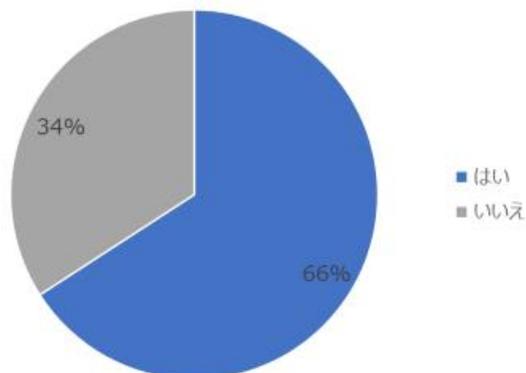
一般のキャリアカウンセラーやキャリアコンサルタント等の資格がありますが、  
アスリートに特化したアスリートキャリアコーディネーターが必要だと思いますか？

ご意見・感想	数
強くそう思う	188
少しそう思う	177
どちらでもない	70
あまりそう思わない	65
全くそう思わない	13



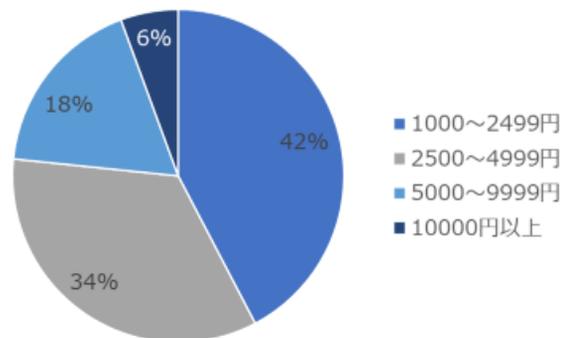
本プログラムが有料でも参加しますか？

ご意見・感想	数
はい	496
いいえ	17



「はい」とお答えの方、妥当だと思う具体的な価格を教えてください。

ご意見・感想	数
1000～2499円	143
2500～4999円	116
5000～9999円	60
10000円以上	19



# アンケート結果（アドバンスド研修）

## 今後、アスリートキャリア支援にキャリアコンサルタントとして携わる場合は、どのような学習やネットワークの支援が必要だと思いますか？

- 一般的なフロー・スキーム構築、その確立が急務。そのうえで、一般論としてのアスリートキャリアの普及に有料でも良いので学習機会と、アスリート関連の大学生向けのキャリア支援プログラムとネットワークづくりが必要だと感じました。
- 現役アスリート、アマチュア、プロ、引退選手などさまざまな立場のアスリートから意見を聞いて学べる機会が必要。スポーツ全体やジャンル別の背景知識も必要かと思います。
- スポーツだけやっていけばいいという現場の考えを変えていくこと、アスリートが広義のため、誰にどんな支援をしているか細分化して考えていくこと。
- アスリートだけではなく、スポーツどのように向き合い、その人がどのような能力、ポテンシャルがあるのか、何をやりたいと考えているのか本質を捉えられるコンサルタントになること。
- 今日の話にも出てきましたがアスリートとひとくくりにはいけないという点です。一人の人間としてのキャリアという意味では共通なんだろうなと思っています。また現役中でもアクセスできるようなオンラインツールで学んでいただけるものを各スポーツ（大学スポーツも含めプロチームも）チームに訴求できる体制を構築できればと思っています。最初ビジネスとして一人で立ち上げることを考えていたのですがマンパワーが足りないと思っています。スポーツ庁の支援のもとプラットフォーム化できると理想です。

## アスリートキャリアコーディネーターとキャリアコンサルタントの協働についてアイデアがあればお聞かせください

- アスリートキャリアコーディネーターとキャリアコンサルタントがプラットフォームの中で同等でいる事が重要だと思います。
- アスリートとキャリアコンサルタントを繋ぐ仕組みとコンサルタントにアスリートの活躍の場と連携が取れる仕組みが必要だと思います。
- 協働、連携体制が組めるとより多角的にサポートできると感じます。また、アスリートのクラブチームなどには必ずキャリアコーディネーターとキャリアコンサルタントがメンバーとして組み込まれている状態にしていく必要があると感じました。
- プロスポーツクラブについては、クラブ内に専任キャリアアドバイザーを設けるべきと考える。キャリア支援の観点はもちろん、メンタルケアにも繋がるため、コーチ、トレーナー職と同等にパフォーマンス向上に資する重要な役割になるのではないかと感じている。
- アスリートキャリアコーディネーターもキャリアコンサルタントも一緒になってワークショップが開催されたいと思います。私はキャリアコンサルタントなので、アスリートキャリアコーディネーターの方と、アスリートのキャリアについて意見交換してみたいです。
- 協働というかアスリートキャリアコーディネーターができないキャリアコンサルタントはいらないと思っている。あくまでもキャリアコンサルタントにとって支援領域の一つだと考えています。実務経験の有無はあるが（ほとんど経験のない人ばかりだと思うので）、スポーツの世界は知らないからできないなどと最初から断じる人はキャリアコンサルタントとしての適性にも疑問を感じます。
- 法人営業が必要と感じました。団体、企業に向けて研修、カウンセリングを入れる。※個人個人では限界があり。

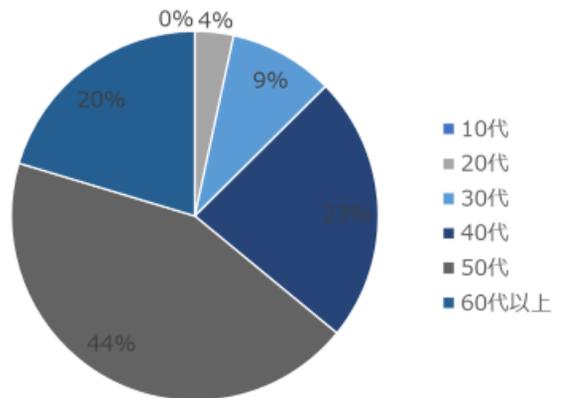
## その他、ご意見・ご感想等あればご自由にお書きください。

- トークセッションが不満だったのは、内容でなく時間が足りなかったからです。もっと、時間が欲しかったです。二時間では短いです。。
- 一人ひとりと向き合うこと。経歴でフィルターをかけて見てしまわないこと。それが、やはりキャリア支援のプロとして欠かせないことだと痛感しました。自分を知り、仕事を知り、自分の未来を描く。その支援が、キャリア支援。そう思います。
- 今回、キャリアコンサルタント通信で、この取り組みを初めて知りました。在職中の会社で、アマチュアのサッカーチームをサポートしているキャリアコンです。ACCの存在をもっと早く知りたかったですし、ベジックの研修を受けたいと思っています。参加資格がないので、キャリアコンであれば受けられるようになることを望みます。ありがとうございました。
- 日常から小学生のスポーツ団体に関わっており、キャリアコンサルタントとして子供たちのキャリア形成について考えて参りましたが、今日のお話で自分の行動にも自信が持てました。貴重な会に参加させて頂き有難うございました。
- "クロストークで元アスリートのリアルなお話が聴けたこと… 実り多い時間となりました。ありがとうございました。"
- 貴重なお時間をありがとうございました。もっとお話聞いてみたいくらいに、学びのお会い1時間でした。途中、音声が聞き取りづらかったので、ぜひ次回以降に改善して頂けると嬉しいです。事務局の皆様も、本当にありがとうございました。

# アンケート結果（ACCカンファレンス）

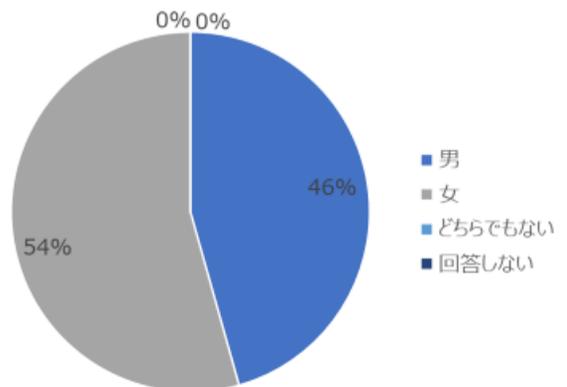
## 年齢

ご意見・感想	数
10代	0
20代	7
30代	19
40代	48
50代	90
60代以上	42



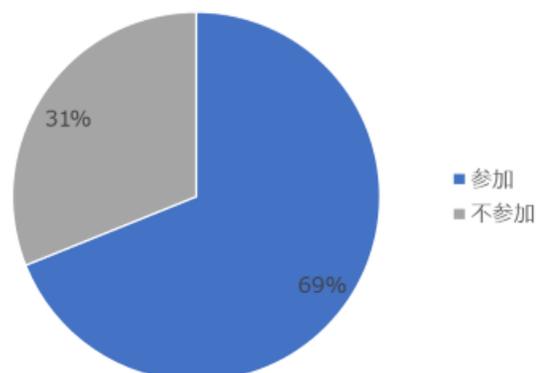
## 性別

ご意見・感想	数
男	94
女	112
どちらでもない	0
回答しない	0



## 午前の部（アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修）には参加しましたか。

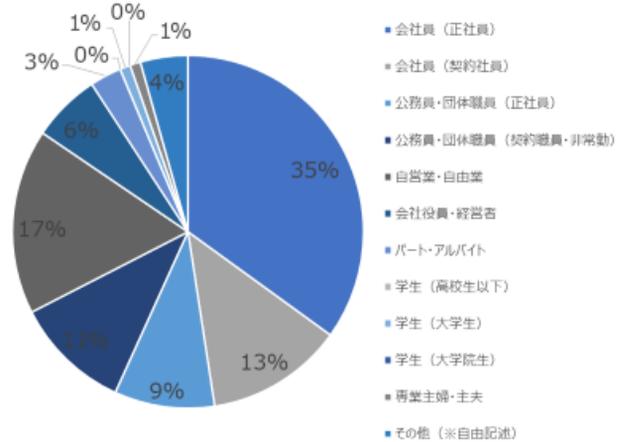
ご意見・感想	数
参加	142
不参加	64



# アンケート結果（ACCカンファレンス）

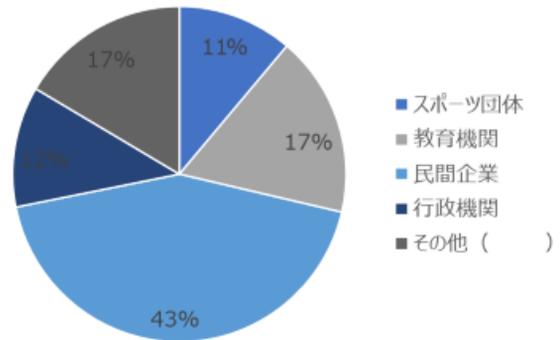
## ご職業

ご意見・感想	数
会社員（正社員）	72
会社員（契約社員）	26
公務員・団体職員（正社員）	19
公務員・団体職員（契約職員・非常勤）	22
自営業・自由業	35
会社役員・経営者	13
パート・アルバイト	6
学生（高校生以下）	0
学生（大学生）	2
学生（大学院生）	0
専業主婦・主夫	2
その他（※自由記述）	9



## 所属

ご意見・感想	数
スポーツ団体	23
教育機関	36
民間企業	89
行政機関	24
その他（ ）	34



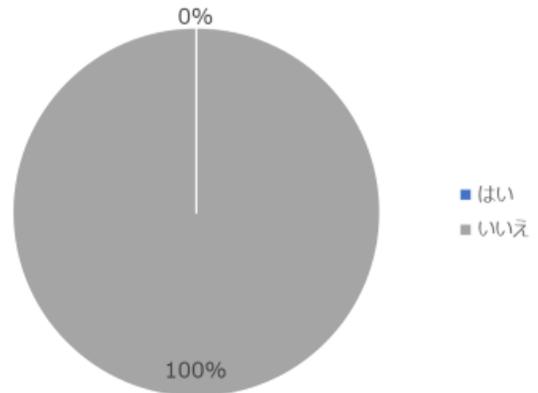
## 所属名（任意）

マキシムステートプログラム協会、株式会社アウトソーシング、東京都中小企業振興公社、一般社団法人日本ボクシング連盟、愛知工業大学新宿公共職業安定所、公共職業安定所、個人事業主、株式会社イトーキ、株式会社ヒューマニズ、就労継続支援B型事業所、自営業個人事業主、学校法人東横学園 福島東横高等学校、株式会社三谷ミート、東京成徳大学、障害者就労移行支援施設、NTTデータいちノスペシャルオリンピックス日本・東京、ハローワーク、大学と民間企業、三井不動産リアルティ株式会社、株式会社リクルートスタッフィング、株式会社リクルートキャリアコンサルティング、宮城労働局、兵庫労働局 神戸公共職業安定所、北海道アメリカンフットボール協会、京都産業大学、経営企画室、福岡大学、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東日本電信電話株式会社、スポーツ局、アデコ株式会社、キャリアコンサルティング協議会、鉄鋼学園、職業安定所、株式会社日本人材アセスメント協会、尚美学園大学、現代マナー研究会、レジデント社、キャリアコンサルティング協議会、法政大学中学高等学校、高校教育課キャリア教育班 就職アドバイザー、日野自動車株式会社、三井物産株式会社、中部商事有限会社、理事長、公益財団法人愛知県サッカー協会、株式会社beyond the limits、株式会社MPandC、日本卓球協会、キャリアコンサルティング協議会、鋼栄エンジニアリング株式会社、バレーボール・モントリオール会、厚生労働省 千葉労働局 ハローワーク、北翔大学、マーケティング&コミュニケーション、青山学院ヒューマン・インベーション・コンサルティング株式会社、上智大学、株式会社ジ・ネクスト、NTTラーニングシステムズ株式会社、大病院、高崎ラグビークラブ、職業相談第一部門、東亜大学、株式会社グッド・クルー、秋田県陸上協会、マイナビワークス（大学へ派遣）、二戸職業訓練協会、日本キャリア開発協会（JCDA）

# アンケート結果（ACCカンファレンス）

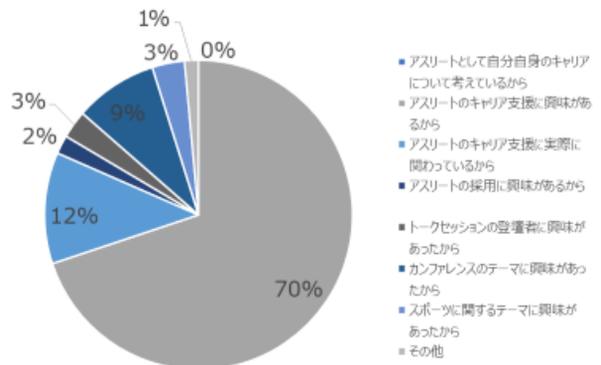
手話通訳を利用しましたか。

ご意見・感想	数
はい	0
いいえ	206



参加動機を教えてください。

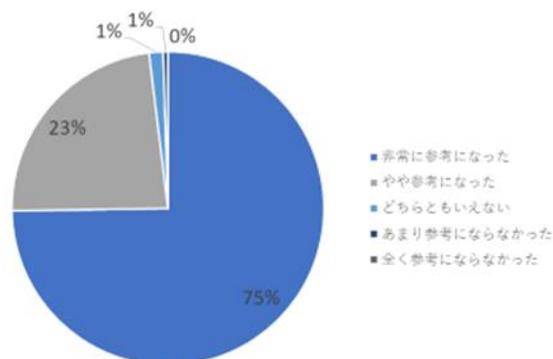
ご意見・感想	数
アスリートとして自分自身のキャリアについて考えているから	0
アスリートのキャリア支援に興味があるから	144
アスリートのキャリア支援に実際に関わっているから	24
アスリートの採用に興味があるから	4
トークセッションの登壇者に興味があったから	6
カンファレンスのテーマに興味があったから	18
スポーツに関するテーマに興味があったから	7
その他	3



# アンケート結果（ACCカンファレンス）

プログラムの内容について、当てはまるものにチェックをつけてください。  
トークセッション①「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」

ご意見・感想	数
非常に参考になった	154
やや参考になった	48
どちらともいえない	3
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0



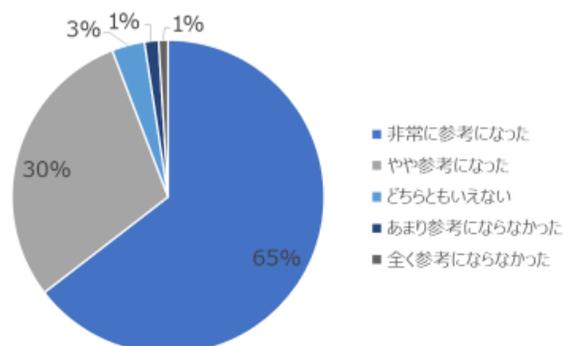
## 本トークセッションで具体的に印象に残ったことは何ですか。（任意）

- ・ 指導者のマインドセットと、アスリートのキャリア支援の仕組みの構築が重要であること。
- ・ 選択ではなく蓄積。それに気づくことができるかどうか大切、指導者の存在も大きいと改めて思いました。
- ・ キャリアは選択ではなく蓄積であるということ、アスリートがキャリアについて考える習慣を持つことの2点について、自分自身納得するところがあり、印象に残った。
- ・ 指導者を変えていくことが大事だということ。指導者に対するキャリア開発支援も考えていく必要がありそうです。
- ・ 指導者の改革、目えと見ないでスキルを持たせる、アスリートを社会と関わらせる、海外の様に勉強しないと試合に出られないという様に、近い将来社会に出た時に自己肯定感を高くしたまま社会に出られる様に育てる
- ・ アスリートだけの意識改革や自立だけではなく、指導者やサポート企業も改革が必要とその接触機会
- ・ スポーツ選手はある一定の狭い、同じメンバー、一つの目標に向けてキャリア形成されていく傾向から起こる自己喪失感などの理解が深まった。
- ・ 現状ではプロ選手を目指すことは他を切り捨てることになり、リスクが高く反対する保護者も多い。こういったプラットフォームが実績を重ねていくことで日本のスポーツ界の層が厚くなると第一部のチャットで送信したが、同じことを皆様がおっしゃっていたこと。
- ・ 様々な支援体制やプログラムが徐々に整備され始めたということが伝わった。一方ではなにかまだ足りないことがあるように思えた。例えば幼少期にスポーツに触れたばかりの子供に対する家族や指導者の関わり方、メッセージの発信にはまだまだ工夫が必要と感じた。

# アンケート結果（ACCカンファレンス）

## トークセッション②「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」

ご意見・感想	数
非常に参考になった	133
やや参考になった	61
どちらともいえない	7
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	2



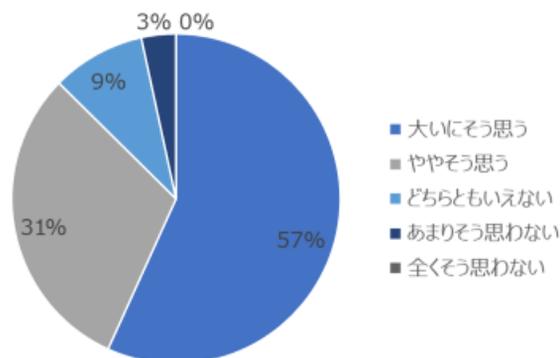
### 本トークセッションで具体的に印象に残ったことは何ですか。（任意）

- キャリアに関わる活動が、競技能力も向上させると証明することの重要性
- 個人の資質ではなく、スポーツ界として社会に還元していくことがさらなるスポーツ界の反映に繋がると思うこと。
- 有明さんのおっしゃっていたマインド「二兎を追う者は一兎をも得ず…しかし、三兎も四兎も出会える」との言葉に深く考えさせられた。
- アスリートのキャリア開発支援事業が盛んに行われていること。それらが個々に活動しており、まだ集約された太い潮流にはなり得ていないこと。
- アスリートの功績で採用するのではなく、その経験から、こういう風に誰に支えられてこうなったと答えられるアスリートの方が人間性として採用されやすい。分析的に課題をつける力、受け身ではない力、気づき→変換→学び
- アスリート自身が気づいていないことを、専門家が支援することで気づきにつながる。キャリアを考えると競技力が上がりチームが強くなる。ここを軸に私ができるすべての事をこれからやっていきます！
- これからはプロティアンキャリアとして捉える事が大事なこと、ポータブルスキルの数の多さ、スキルチェンジで就活する人が7割の多さ、アスリートが就職する時の心理的ショック、そこに助走期間が必要なことや、支援から必要なことスランプ時にアスリート世界とは別の世界の人に相談したかった経験談などなど、沢山学びになりました。
- ポータブルスキルやアスリートが自分自身の能力や価値観を上手く伝えることができないという話が非常に印象に残っています。キャリアコンサルタントとして、アスリートに限らず、日本社会全体で言えることではないかと感じています。

# アンケート結果（ACCカンファレンス）

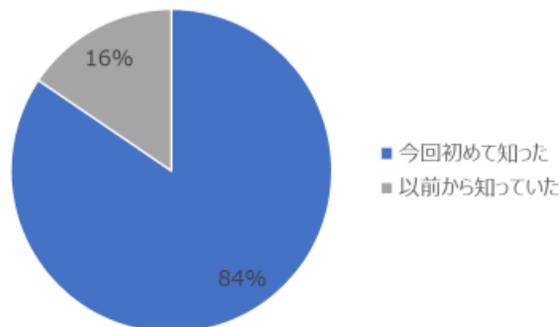
アスリートキャリアコーディネーター育成プログラムを受講したいと思いますか。

ご意見・感想	数
大いにそう思う	117
ややそう思う	63
どちらともいえない	19
あまりそう思わない	7
全くそう思わない	0



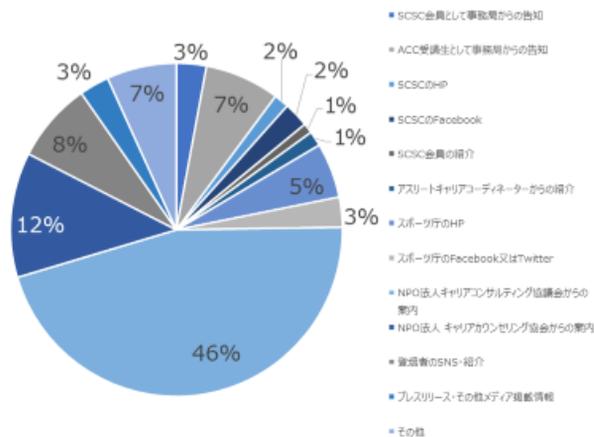
スポーツキャリアサポートコンソーシアム（SCSC）について知っていましたか。

ご意見・感想	数
今回初めて知った	174
以前から知っていた	32



このカンファレンスの情報をどこで知りましたか？

ご意見・感想	数
SCSC会員として事務局からの告知	6
ACC受講生として事務局からの告知	15
SCSCのHP	3
SCSCのFacebook	5
SCSC会員の紹介	2
アスリートキャリアコーディネーターからの紹介	3
スポーツ庁のHP	11
スポーツ庁のFacebook又はTwitter	6
NPO法人キャリアコンサルティング協議会からの案内	94
NPO法人 キャリアカウンセリング協会からの案内	25
登壇者のSNS・紹介	16
プレスリリース・その他メディア掲載情報	6
その他	14



# アンケート結果（ACCカンファレンス）

その他、ご意見・ご感想等あればご自由にお書きください。

- オリンピック出場選手は、全体のアスリートからすればひと握りなので、アスリートと一括りで語る一方でオリンピアン経験者の話を聞いたり、バランスに欠けた。原監督のお話は大変納得性があった。
- アスリートの現役引退後のキャリアについて、キャリアコンサルタントとして、是非とも支援していきたいと思いました。
- ありがとうございました。キャリア開発が多岐に渡り行われることは、我々キャリアコンサルタント初学者の可能性も高めてくれます。役に立つと言われ受験取得、しかし、これだけでは役に立たない。アスリートのキャリア開発も、その能力は千差万別、本人が向かう意思がなければ置き去りでしょう。本日の室伏広治さんの話はそうかたっているように感じました。
- 一個人としての国家資格キャリアコンでは、なかなか目標を見出せませんでしたが、アスリートキャリアコーディネーターという目標が見つかったような気がします。是非ともコーディネーター育成プログラムを受講したい。そしてアスリートとコーディネーターの接点を提供していただきたい。
- 今回一般の企業の方がいらっしやなかったのが多少残念でした。なかなか難しいことですが、アスリート支援事業の方ではなく、一般企業の方の話もあるとバランスがよいような気がいたしました。
- もう少しシステムを固めて実行できる段階にしてほしい。実際にキャリアコンサルタントがアスリートと結びつかなければ、絵に描いた餅になります。どこからの視点においてもオッケーな状態にしてほしいものです。

# 総括

## 【当日までの準備について】

- ポスターの制作や広報・申込サイトの構築、PR TIMESへの掲載などについてはスポーツキャリアサポートコンソーシアム様と連携し、期日通りに納品することができた。
- 参加者の申し込みについても当初想定していた人数（300名）よりも多くの方にお申込みいただいた。午前の部については最終的に1,490名からのお申し込みがあり、当日は1,133名の方に受講いただいた。午後の部についても申込者が1,403名（Eventregist経由：467名、Zoom経由：936名）の方にお申込みいただいた。Zoomでの当日受講者数は524名であった。
- 一部の受講者より、案内メールが届かない旨の問い合わせがあったが、お電話での直接対応、受講者へのメール再送等の迅速な対応をしたことで、当日の問い合わせを最小限に抑えることができた。今回の課題発見を今後の運営に生かしていく。
- メディア対応についても事前のご案内や、SCSC事務局との調整などをし、スポーツ庁の要望を取り入れたメディア対応を実施した。メディアへの広報は最重要事項としないという方針への変更があったため、取材対応等を最小限とし対応する形となった。

## 【当日の運営について】

- 当日の受付での検温や消毒の徹底、メディア関係者、コンソーシアム関係者の把握など新型コロナウイルス感染症の対策を万全にしスムーズに進行できた。新型コロナウイルス感染症対策としてスタッフ並びに参加関係者に対して、案内サイン・口頭案内により、手指の消毒及びマスク着用など徹底することができた。感染症対策についてメディアからスタッフへ、当日の問い合わせ等は無かった。

## 【進行、各プログラムに関して】

- 全体の進行時間については、登壇者の方々も注意して時間をキープしていただいたことから、各プログラムともほぼ予定通りに進行することができた。登壇者との準備は、個々にご説明、当日の直前ミーティングで、しっかりと事前準備・共有できたことが大きい。
- 午前の部については、急遽ウェビナーに変更するということがあったが、無事、インターネットが途切れることなく研修を配信することができた。しかし、司会者やトークセッションの声が聞きづらかったという受講者の声もあったので、更なる事前検証の必要性を実感した。
- 午後の部についても、スポーツ庁YouTube配信をスムーズに実施することができた。手話通訳を入れるというオーダーについてもしっかり対応し、配信することができた。Zoomでの視聴について音声流れないといった問い合わせが入ったが、YouTubeチャンネルへ即時に誘導するということがうまく対応できた。
- フォトセッションも時間通り、運営できたが、事前に、ステージ転換について細かく決めることでより運営の効率性を図れるだろう。

## 【YouTubeチャンネルでの配信について】

- 3月15日7:30時点で、スポーツ庁YouTubeチャンネル登録数（2,550人）を超える回数の視聴回数があった。（4,186回視聴）

Premium 検索



**Topic 5**  
**アスリートキャリア開発支援に対して期待すること**

Athlete Career Challenge カンファレンス 2021  
4,186 回視聴・2021/03/06 にライブ配信

スポーツ庁  
チャンネル登録者数 2550人

チャンネル登録

【スポーツ庁】「Athlete Career Challenge」Kick Off カンファレンス 2021  
39:32  
947 回視聴・1 年前

【スポーツ庁】「Athlete Career Challenge」Kick Off カンファレンス 2021  
25:32  
604 回視聴・1 年前

上位のチャットのリプレイ

- 1 01:09:42 / 2:51:40
- 2 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 原さんのおっしゃる登山の状況は、実はわりと先進的であったりします。
- 3 Ichiro Tanaka 運動会での順位付けも、学力テストの偏差値付けも同じ。儲い事でピエレスンにお金を払うが、体育、スポーツでお金を払うのには顔があることも同じ。どちらかや多く、順位、偏差値外で評価したりコミュニケーションしてモチベーションをあげられない人を、アスリート、優秀な教育者、から雇えないと子供は得意で、スポーツでアスリートキャリアを目指す人が増えてしまう。
- 4 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 決して若い時だけではないですよ。人生100年、アスリートのデュアルキャリア支援は長期的な視野を持つと取り組んでいます。
- 5 酒井新一郎 確かに、アスリート
- 6 酒井新一郎 確かにアスリートの在り方が変わる企業のアスリートに対する考え、偏見も変わってきます。
- 7 かわさきゆきこ アスリート社員のロールモデルがこれば、組織にもよりますが、コンドランシー採用につながる可能性があると思います。
- 8 奥田好弘 アスリートが現役選手の経験から、構え、学んだこと、知らず知らずの間に身につけたことをどのような言語化するのか？ その訓練、方法や機軸はどのように決めるのか、具体的なことが聞きたい。

チャットのリプレイを非表示

Premium 検索



**Topic 1**  
**企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力**

Athlete Career Challenge カンファレンス 2021  
4,186 回視聴・2021/03/06 にライブ配信

スポーツ庁  
チャンネル登録者数 2550人

チャンネル登録

【スポーツ庁】「Athlete Career Challenge」Kick Off カンファレンス 2021  
39:32  
947 回視聴・1 年前

【スポーツ庁】「Athlete Career Challenge」Kick Off カンファレンス 2021  
25:32  
604 回視聴・1 年前

上位のチャットのリプレイ

- 1 れは良いですが、2.3年、年金制度が保険制度などで格差、格差ではないが年金を専らキャリアアップの可能性を与えるなど、世帯ごとの悩みを各企業が考える必要があると思います。
- 2 奥田好弘 自分で自分を客観視する、難しいです。だからこそキャリアコン、ACCですか。
- 3 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 益月さんのおっしゃる事はとてもよく理解できます。いろいろな企業実力があっていますが、その為選手や専業は困っている企業さんが多いと思います。
- 4 赤瀬陽子 アスリートで受け身が多いというのはわかります。体育会の学友を支援していても言語化が苦手な感じがします。
- 5 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 赤瀬さん、おっしゃる通りです！自分もよく感じます。
- 6 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 中村さんの「応援したくなる」これは基本ですよな。
- 7 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 人柄が一番大切だと思います！
- 8 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 佐藤さんのおっしゃること、真感がありますね。きっと企業さんの本音を反映していると思います。
- 9 Hiraaki Shimoi ここでも言語化能力が求められてるな。
- 10 酒井新一郎 確かにその通りですね。
- 11 【スポーツ】 新湘東社会人スポーツ推進協議会 佐藤さんが今おっしゃること、ちょっとどうかな？ビジネススキルだけで判断して競技力も向上することがあってもいいかな？かなと思います。デュアルキャリアという部分は！

チャットのリプレイを非表示

3月15日7:30時点で、スポーツ庁YouTubeチャンネル登録数（2,550人）を超える回数の視聴回数があった。（4,186回視聴）

# 参加者について

## 午前の部（アスリートキャリアコーディネーターアドバンスド研修）

項目	定義	人数
お申込者	研修にお申し込みがあった人数	1490名
受講対象者	お申込者のうち①アスリートキャリアコーディネーター育成プログラム【ベーシック】修了生、または、②国家資格キャリアコンサルタント資格保有者である方	1475名
当日受講者	当日受講した方の総数 ※受講者はウェビナーに参加する際にお名前とメールアドレスを登録しております。この人数はその登録者の人数となります。	1133名

## 午後の部（Athlete Career Challenge カンファレンス2021）

項目	定義	人数
お申込者	研修にお申し込みがあった人数 ※今回はお申し込みをお申し込みサイト「Eventregist」とACCアドバンスド研修受講者「Zoom」それぞれ受け付けましたので、その総数の人数となります。 (Eventregist経由：467名、Zoom経由：936名)	1403名
当日受講者 (zoomのみ)	当日受講した方の総数 ※受講者はウェビナーに参加する際にお名前とメールアドレスを登録しております。この人数はその登録者の人数となります。	524名

## メディア関係

項目	定義	人数
現地取材メディア	会場に会場し取材を行ったメディア数	7社 7名
Online Press 参加メディア	オンラインにてカンファレンスの様子取材したメディア数	5社 7名
クリッピング結果	ACCカンファレンス2021に関する記事を掲載したメディア数	75媒体